

甲信越



甲信越の景況は、住宅建築が弱含んだものの、生産活動が回復に向けた動きとなるなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、大型小売店販売において食料品が増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、持家、貸家が減少し、弱含み。設備投資は、非製造業で投資を積み増す動きがみられるものの、全体では横這い。公共工事は、国、独立行政法人等が減少し、弱含み。輸出は、輸送機械、中国向けパルプ・古紙が減少し、足許減少。

生産活動は、輸送機械、一般機械、化学が増加し、緩やかながら回復に向けた動き。観光は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩み、全体では横這い。雇用は、建設業、製造業、医療・福祉で新規求人数が増加し、改善傾向。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢